

ポスター発表

ポスター発表（奇数）：11月8日（火）17:45～18:45

ポスター発表（偶数）：11月10日（木）15:45～16:45

貼付：11月8日（火）8:30～11:00／撤去：11月10日（木）16:45～17:30

ポスター会場 3F 303+304

ポスター番号	カテゴリ	筆頭演者	演題名
P-001	Absorption	田川 公造	薬物吸収評価のための消化管溶出性評価（その3）：In vitro 3D胃排出・消化管薬物溶解吸収システムへのOD錠のための口腔内投与モジュールの追加検討
P-002		神村 秀隆	新薬開発初期における開発候補品の選択：コモン・マーモセットを用いたアンジオテンシンII受容体阻害剤、バルサルタンの回顧的な薬物動態、代謝に関する評価
P-003		白井 晃太郎	薬物動態研究に向けたヒトiPS細胞由来小腸上皮細胞の培養法の改良
P-004		渡邊 輝彦	ad-MEDビトリゲル2とciKIC IEC MMを用いて構築したヒトiPS細胞由来腸管上皮モデルの消化管吸収評価モデルとしての有用性
P-005		北口 隆	In vitro 試験による食品関連化合物のヒト血漿中濃度予測
P-006		岸本 久直	MUC1の細胞外ドメインは抗がん剤耐性を付与し薬物の透過性を調節する
P-007		岩木 徹	経口吸収性を顕著に改善するクルクミン固体分散体の調製
P-008		増尾 友佑	食餌由来高分子核酸の小腸膜透過と循環血への吸収性の構造特性に基づいた比較
P-009	Drug-Drug Interactions	爲本 雄太	経口抗凝固薬DOACsと新規COVID-19治療薬パキロビッドなどリトナビルを含む薬剤の相互作用の可能性
P-010		加藤 基浩	腎トランスポーター阻害によって引き起こされる薬物間相互作用予測
P-011		Liyanage Manosika Buddhini Perera	P-gp媒介性 薬物間相互作用は、hERGチャンネル阻害を引き起こすピモジドの消化管吸収および心筋蓄積を促進する
P-012		榊田 正敏	デキストロメトルファンの主代謝物デキストロルファングルクロナイドの生理学的薬物速度論モデル
P-013		浅野 聡志	Mechanistic static pharmacokinetics (MSPK) モデルを用いたトランスポーターを介した薬物相互作用の定量的予測手法の検討
P-014		平山 萌	スルフォラファンによるNrf2新規活性化経路による薬物代謝酵素の誘導
P-015		渡 亮輔	新規SARS-CoV-2 3CLプロテアーゼ阻害剤 エンシトレルピル フマル酸のOATP1B阻害ポテンシャル：内因性基質のcoproporphyrin-Iを用いた評価
P-016		溝井 健太	薬物輸送の方向性を有した胆汁酸との薬物-生体内基質間相互作用の評価系の開発
P-017		石川 リカ	ステーブル型 α ヘリックスペプチドATSP-7041の <i>in vitro</i> における薬物相互作用の評価
P-018		砂川 大樹	P-糖タンパク質を介した血液脳関門における薬物-内因性基質相互作用の解析
P-019		加藤 美咲	クエン酸含有製剤との同時懸濁によるランソプラゾールOD錠の腸溶性コーティングの破壊はLansoprazoleの吸収を減少させた
P-020		船木 理沙	CYP阻害予測ソフトACD/Perceptaを用いた食品成分の安全性評価に向けた検討
P-021	Transporters	小野里 太智	ラット新鮮肝細胞とラット肝細胞由来胆管の共培養による新規胆汁排泄評価系の検証
P-022		牧野 智恵	D-PREXサンドイッチ培養法を用いたDS-8500aの二つのオキサジアゾール環開裂代謝物M1およびM13の排泄プロファイル評価
P-023		木戸 康人	サル、イヌ及びマウスにおけるP-gp及びBCRP基質薬物の脳移行性における種差の検討
P-024		森本 かおり	多剤耐性関連輸送体の一括阻害効果を兼備したがん特異的Drug Delivery System開発の試み
P-025		道場 一祥	ヒト小腸crypt由来分化小腸細胞における部位選択的なトランスポーター機能発現および代謝酵素の発現誘導に関する検討
P-026		齋藤 麻美	改良ヒト腎近位尿管モデル3D 培養RPTECのトランスポーター機能解析
P-027		横関 樹	FXRの活性化はヒト腎OAT1とOAT3の発現低下を介してテノホビル誘発性腎障害を減弱する
P-028		宮元 敬天	低体温時におけるバンコマイシンとテジゾリドの体内動態変動の比較

ポスター発表

ポスター発表（奇数）：11月8日（火）17:45～18:45

ポスター発表（偶数）：11月10日（木）15:45～16:45

貼付：11月8日（火）8:30～11:00／撤去：11月10日（木）16:45～17:30

ポスター会場 3F 303+304

ポスター番号	カテゴリ	筆頭演者	演題名
P-029	Transporters	中仮屋 匡紀	創薬段階におけるヒトMDR1遺伝子発現細胞を用いた脳内移行性および消化管吸収性リスククライテリアの設定
P-030		藤田 有美	齧歯類における組織薬物分布に対するBCRP寄与の胎盤関門と血液脳関門の比較
P-031		Johannes A. Sake	器官型ヒト肺上皮細胞MRP1ノックアウトモデルの創生
P-032		織井 啓介	ラット胎盤におけるOatpのmRNA発現とイルベサルタンおよびオルメサルタンに対する取り込み活性の評価
P-033		張 協義	非小細胞肺癌におけるSlugはMRP2発現を制御する
P-034		角口 萌乃	siRNAスクリーニング法を用いた血液脳関門aripiprazole輸送体の同定
P-035		伊藤 慎悟	マウス血液脳関門におけるタンパク質の日内発現変動の解明
P-036		保嶋 智也	OCT2/SLC22A2によるアテノロール輸送の動物種差に関わる分子機構
P-037		手島 瑛一郎	高尿酸血症における腎臓のMATE1発現制御機構の解明
P-038		遠藤 広樹	ストレプトゾトシン誘発性糖尿病ラット血液脳関門のP-gpおよびBCRP輸送機能変化の解明
P-039		荒川 大	中分子薬物の脳内移行に関わる血液脳関門薬物輸送体の探索
P-040		中村 吉伸	プロスタグランジン膜輸送体SLCO2A1の細胞内局在におけるN型糖鎖修飾の役割
P-041		大小原 清貴	ラット内側血液網膜関門におけるリポ多糖誘発性P-糖タンパク質の機能変動
P-042		本橋 秀之	ヒト近位尿細管上皮細胞RPTEC/TERT1におけるベンダムスチン取り込み
P-043		定村 龍太	脈絡叢から脳脊髄液へのMCT12を介したクレアチン輸送
P-044		矢野 健太郎	治療薬への継続的な曝露による濾胞性リンパ腫の薬物耐性の増加におけるP-gpの関与
P-045	Drug Delivery System	井上 大輔	脳部位別動態解析に基づく経鼻脳薬物送達効率の定量評価及び薬物物性と脳移行性の相関性評価
P-046		村山 枝美果	生理学的薬物吸収動態モデルを用いたCYP3A4基質薬物の消化管吸収動態解析とその放出制御剤設計への応用
P-047		松尾 アモリムクリスティーナ菜々	白金製剤と血漿タンパク質との相互作用：時間依存性に関する検討
P-048		赤沼 伸乙	内皮透過型細胞膜透過ペプチドangiopep-2の内側血液網膜関門における輸送様式
P-049	Drug Metabolism Enzymes	根来 亮介	PITChシステムを用いて複数の薬物代謝酵素を安定発現した腸・肝細胞モデルの開発
P-050		宇野 泰広	ツパイCYP2A13のヒト、イヌ、ブタCYP2Aとの比較解析
P-051		樋口 良太	原発性腋窩多汗症治療薬sofipronium bromide (BBI-4000) のラット <i>in vivo</i> 及びヒトS9における <i>in vitro</i> キラル反転に関する検討
P-052		上原 正太郎	ヒト肝キメラマウスによるオランザピン10N-グルクロン酸抱合体の生成
P-053		大川 ませ梨	3'非翻訳領域を介した薬物代謝酵素CYP3A4発現の概日リズム制御機構の解析
P-054		植山（鳥羽） 由希子	高機能なヒト肝臓オルガノイド由来肝細胞の作製法の開発
P-055		清水 万紀子	日本人ゲノムデータベースから見出したフラビン含有酸素添加酵素3変異型酵素の機能解析
P-056		村田 美治佳	CES1をノックアウトしTet-Off系でCYP3A4発現を制御できるCaco-2細胞の樹立およびその応用

ポスター発表

ポスター発表（奇数）：11月8日（火）17:45～18:45

ポスター発表（偶数）：11月10日（木）15:45～16:45

貼付：11月8日（火）8:30～11:00／撤去：11月10日（木）16:45～17:30

ポスター会場 3F 303+304

ポスター番号	カテゴリ	筆頭演者	演題名
P-057	Drug Metabolism Enzymes	増田 範生	ヒト小腸の薬物代謝機能を有したヒト腸管オルガノイド培養条件の最適化
P-058		竹内 秀次	ヒト肝臓におけるCYP3A4発現はm ⁶ A修飾によって制御される
P-059		藤野 智恵里	MRP2の発現低下に伴う第II相薬物代謝酵素の遺伝子発現と機能変動
P-060	Toxicity	吉盛 智世	A549細胞におけるアベマシクリブ誘発性上皮間葉転換と細胞周期制御因子の関連解析
P-061		西條 実里	アセトアミノフェン肝毒性誘発への循環系の関与
P-062		森岡 晶	hGH正常化PXBマウス [®] の開発と、薬剤性脂肪肝の評価モデル構築
P-063		薄田 健史	細胞内の代謝環境変化がHLA多型の関与する薬物過敏症の発症に及ぼす影響
P-064		榊淵 泰宏	マウスにおけるNrf2活性化剤オルチプラズによるアセトアミノフェン誘発肝障害の防御
P-065		浅地 英	セロトニンと腸内細菌叢の因果性に基づいた薬物性消化器毒性発現メカニズムの解明
P-066		青木 重樹	HLAトランスジェニックマウスを用いたアバカビル誘発性皮膚過敏症におけるTARC/CCL17発現とCD8 ⁺ T細胞浸潤の関連性評価
P-067		宮内 優	糖化産物ジヒドロピラジンによる酸化ストレスの惹起と抗酸化物質を用いたその毒性軽減の検討
P-068		河内 智行	[³ H]GSHおよび[¹⁴ C]CNを用いたダブルトラッピングによる反応性代謝物新規定量評価系の構築
P-069	Systems Pharmacology/ Pharmacometrics	田島 武志	イヌにおける新規exposure-QTcモデルの開発とヒトへの外挿法の提案
P-070		志保 美月	過活動膀胱治療薬の血漿中および尿中濃度に基づいたヒト膀胱および耳下腺のムスカリン受容体占有率予測
P-071		関口 和孝	慢性疼痛におけるネットワークを理解するためのコンピュータモデルの構築
P-072		齊藤 隆太	IQコンソーシアムによるQSPモデル評価の現状調査
P-073		松田 清那	早期消化器癌患者におけるエドキサバンの薬物動態解析
P-074		奥平 典子	生理学的薬物動態モデルによる妊娠女性におけるceftazidime動態の予測
P-075		河野 美知	SOX療法施行中の急性腎障害発症時における用量規定因子の探索
P-076		赤下 学	抗精神病薬多剤併用における薬力学および薬物動態学的相互作用の解明
P-077	太良木 萌	慢性腎臓病併発がん患者に対するカペシタピンの減量基準の基礎的検討	
P-078	Pharmacogenetics/ Biomarkers	佐藤 裕	日本人8380人の全ゲノム解析より同定されたCYP4F2遺伝子多型バリエーション酵素の機能評価
P-079		内海 克暢	脂肪肝進行に関わるアルデヒド酸化酵素の内在性基質および代謝物の探索
P-080		大石 綾乃	ABCC4遺伝子多型によるカペシタピンと代謝物の薬物動態学的パラメータ変動と機序
P-081		橋本 雅世	マルチプラットフォームメタボロミクスによるR6/2ハンチントン病モデルマウスの代謝変化の検討
P-082		松本 真一	ヒト脳脊髄液中のグルコシルスフィンゴシンおよびガラクトシルスフィンゴシンのLC-MS/MSによる高感度定量法の確立
P-083		菱沼 英史	ワイドターゲットメタボローム解析による上皮性卵巣がんの予後予測に有用なバイオマーカーの同定
P-084		高橋 知里	筋ジストロフィー心筋障害に対するTRPV2阻害薬の有効性の指標となるバイオマーカーの探索研究

ポスター発表

ポスター発表（奇数）：11月8日（火）17:45～18:45

ポスター発表（偶数）：11月10日（木）15:45～16:45

貼付：11月8日（火）8:30～11:00／撤去：11月10日（木）16:45～17:30

ポスター会場 3F 303+304

ポスター番号	カテゴリ	筆頭演者	演題名
P-085	Pharmacogenetics/ Biomarkers	水本 萌	膵癌モデルラットに対するFOLFIRINOX療法時の毒性バイオマーカーの測定意義
P-086		安田 穰	新規誘導体化試薬を用いた生体試料中D,L-アミノ酸の高感度分析
P-087	Microphysiological Systems (Organs on a Chip)	小林 純大	シンシチオトロホブラスト層に着目した化学物質の胎盤透過性評価に適うin vitroモデル系の構築に向けた研究
P-088		王 夢洋	低吸収フッ素エラストマーデバイスの開発と薬物動態評価
P-089		大木 聖矢	継代数の異なるヒト不死化脳毛細血管内皮細胞を用いたインビトロ血液脳関門モデルの機能比較
P-090		乾 達也	ヒトiPS細胞由来小腸上皮細胞の機能を有した腸管オルガノイドの開発と創薬研究への応用
P-091		横田 純平	薬物動態学的応用のためのヒト腸管オルガノイド培地の比較
P-092		浦谷 悠生	ヒトiPS細胞由来腸管オルガノイドの凍結保存と薬物動態評価系への直接応用
P-093		乾 純平	ヒトiPS細胞由来肝細胞を用いた肝細胞オルガノイドの樹立とその二次元培養法の開発
P-094		橋田 耕治	肝細胞研究に有用な新規培地の評価
P-095		佐藤 寛之	iPS細胞を用いた血液脳関門モデルの作製とその機能評価
P-096		小野寺 遼	肺がん3D細胞塊における低酸素誘導性のVEGF発現調節経路は2D細胞とは異なる
P-097	Regulation	成瀬 諒也	眼科用医薬品の非臨床薬物動態試験に関する調査：点眼投与による吸収試験
P-098		前川 京子	重水素医薬品の開発状況と今後の動向に関する調査
P-099		保坂 信哉	単一エナンチオマーで開発時のキラル変換評価等の必要性に関するアンケート調査
P-100	AI/ Bioinformatics/ Oramics	岩田 浩明	非臨床データ補間による薬物の総クリアランスと分布容積の予測精度の向上
P-101		榎波 多真奈	化学構造の画像認識技術を用いた機械学習によるCYP3A4阻害活性の予測モデルの開発
P-102		須崎 智子	臓器機能バイオマーカー探索を目指したラットにおける動静脈アンターゲットメタボロミクス
P-103		水野 忠快	個体における薬物の毒性理解に向けた連続・固定長な病理プロファイルの有用性の検証
P-104	Bioimaging/ Bioanalysis	石井 明子	生体試料中薬物濃度分析法バリデーション及び実試料分析に関する国際調和ガイドラインICH M10
P-105		大澤 雅子	PALSAR法を用いたマウス腎臓中のヒト細胞定量技術の確立
P-106		島田 紘明	肝S9画分において産生されたエイコサノイドの同時定量
P-107		緒方 聖也	担癌マウスに投与した蛍光標識trastuzumabの腫瘍内分布：組織透明化を用いた検討
P-108		渡辺 健一	取り扱い容易な模擬組織を用いた信頼性の高い定量的イメージング質量分析法の開発
P-109		Thanai Paxton	MALDI およびDESI 対応の高分解能イメージングプラットフォーム
P-110		岩田 敏明	高性能タンデム四重極質量分析計を用いたオリゴ核酸バイオアナリシス感度の向上
P-111		New Modality	原谷 健太
P-112	渡邊 郁剛		環状ペプチドのヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞の膜透過性を最適化させるHPLC容量係数法 (log k') の構築と経口吸収予測への応用

ポスター発表

ポスター発表（奇数）：11月8日（火）17:45～18:45

ポスター発表（偶数）：11月10日（木）15:45～16:45

貼付：11月8日（火）8:30～11:00／撤去：11月10日（木）16:45～17:30

ポスター会場 3F 303+304

ポスター番号	カテゴリ	筆頭演者	演題名
P-113	New Modality	須賀 隆浩	マウスRISC中薬物濃度データを用いたsiRNAのヒトPK/PD予測
P-114		岡本 裕美	トラスツズマブデルクステカン（T-DXd）におけるペイロードリンカーの疎水性がPKに与える影響
P-115	Others	山崎 啓之	Structural basis of the change in the interaction between mycophenolic acid and subdomain IIA of human serum albumin during renal failure
P-116		小田切 優樹	Effects of Myristate on the Induced Circular Dichroism Spectra of Aripiprazole Bound to Human Serum Albumin: A structural-chemical investigation
P-117		加藤 望	Axcelead DDP-generated Col4a5 R471X-chronic kidney disease model マウス (AXCCマウス)の動態プロファイルはヒト腎疾患を反映するか?
P-118		眞弓 慶	血清中アルブミン結合分率に基づくAlbumin-mediated hepatic uptakeの定量的評価を活用した生理学的薬物速度論モデル
P-119		竹下 俊英	ノニオン性界面活性剤の体内動態予測 一血漿リポタンパク質への親和性に関する検討
P-120		大野 沙喜	アルブミン媒介性の肝取り込みの寄与を考慮した生理学的薬物速度論モデルに基づく肝取り込みトランスポーター基質の体内動態予測方法の開発
P-121		中村 利通	拡張型CLコンセプトの応用による <i>in vivo</i> 胆汁排泄CLの新しい計算法の提案
P-122		松村 雄輝	SPRを用いた解離速度の遅い抗原抗体反応における正確なカイネティクス解析
P-123		Ding Ning	静脈内投与後のヒト薬物動態予測におけるコモンマーモセットの有用性
P-124		齋藤 慶太	マイクロダイアリシス法及び脳脊髄液採取法を用いた創薬支援技術
P-125		奥 遥乃	ストレプトゾトシン誘発性糖尿病モデルラットにおける免疫抑制薬タクロリムスの中枢移行評価
P-126		Karataeva N	Relative activity factor scaling in UGT phenotyping studies using isoform specific model reactions
P-127		渡邊 怜子	化学構造情報を用いた代謝酵素のクリアランスへの寄与率予測モデルの構築
P-128		佐々木 大輔	抗腫瘍活性を有するトウモロコシ由来ナノ粒子のポリエチレングリコール修飾による腫瘍標的化